

令和6年度竹林整備と竹利用体験イベント開催概要

1 目的

竹林の適正な管理を行うと共に放置竹林拡大防止を図るうえで、竹の新たな利活用を県民の皆様にご提供いただき取組の一環として開催するもので、竹林整備や竹材利用を実際に体験できる場を提供し、参加される皆さんの意識啓発や取組の参考となることを期待する。

2 概要

- ・竹林整備と竹利用体験のバスツアーを毎年、県内の東中西部と順番に開催しており、今年度は西部地区での開催。
- ・実施内容は、竹林整備体験・竹の活用事例の学習、竹の工作を行っている。
- ・米子市の加茂川まつりとコラボレーションし、製作した竹灯りを加茂川まつりで展示する。
- ・米子北高等学校の生徒は加茂川まつりの準備に協力しており、自身の製作した竹灯りを展示するため、一般参加とは別枠で参加してもらう。

(1) 竹林整備と竹利用体験イベントのバスツアー

ア 開催日時 令和6年8月24日(土) 午前9時30分～午後3時40分

イ 開催会場 清水川神社(西伯郡南部町)の竹林及びプラザ西伯

ウ 募集人数 50名:15名(一般参加者)+35名(米子北高等学校学生・先生)

エ 内容

●バスツアーの行程

西部総合事務所(集合)

→米子駅(利用者があれば)

→清水川神社(西伯郡南部町):竹林整備体験

→プラザ西伯:昼食(持参した昼食)+国産メンマ試食+タケノコ汁

※メンマは山ラボ、タケノコ汁は県が準備

加茂川まつりPR(米子北高等学校)10分程度

講演(江府町におけるメンマ生産について)30分

竹灯り製作 1時間30分

→西部総合事務所

→だんだんバス停留所まちなか観光案内所入口付近

●米子市加茂川まつり

→準備(竹灯りの展示等) ※米子北高等学校学生が協力

→終了後、竹灯りを回収(後日、製作者に返却)

オ 持ち物

昼食(おにぎり、パン等)、飲み物、軍手、雨具、着替え

カ 参加料 無料

キ 依頼先

竹林整備:南部町 清水川竹林を守る会 大塚

メンマ講演:江府町 山ラボ 岩崎

竹灯り:竹灯籠工房 森下

加茂川まつり:(一社)米子観光まちづくり公社 川越